

地区計画の区域内における行為の届出書

令和〇〇年 〇月 〇日

伊賀市長 ○○○○様

届出者 住所 伊賀市〇〇町〇〇-〇

氏名 ○〇 ○〇
(Tel. ○〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき

- 土地の区画形質の変更
- 建築物の建築又は工作物の建築**
- 建築物等の用途の変更
- 建築物等の形態
- 木竹の伐採

について、下記により届け出ます。

記

1	地区名	北平野(1)地区 *注1				
2	行為の場所	伊賀市 服部町一丁目〇〇番〇〇 *注2				
3	行為の着手予定日	令和〇〇年 〇月 〇日	4	行為の完了予定日	令和〇〇年 〇月 〇日	
5 設計又はは施工方法	(1)	土地区画形質の変更	区域の面積			
	(2)	(イ) 行為の種別	(建築物の建築) ・ 工作物の建設) (新築) ・ 改築 ・ 増築 ・ 移転)			
		(ロ)		届出部分	届出以外の部分	合計
	建は築工物作の物の建の築建又設	設 計 の 概 要	(i) 敷地面積			200. ¹² m ²
			(ii) 建築又は建築面積	50. ²³ m ²	m ²	50. ²³ m ²
			(iii) 延べ面積	100. ³⁴ m ²	m ²	100. ³⁴ m ²
			(iv) 地盤面から最高の軒高まで6.12m 地盤面から最高の建物高まで7.23m	(v) 用途		専用住宅
工 方 法	(3) 建築物等の用途の変更	(イ) 変更部分の延べ面積	m ²			
		(ロ) 変更前の用途	(ハ) 変更後の用途			
(4)	建築物等の形態又は意匠の変更	変更の内容				
(5)	木材の伐採	伐採面積			m ²	
備考						
1. 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。						
2. 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。						
3. 同一の土地の区域について2以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。						

受付欄		決議欄			備考
年 月 日	第 号	室長	係	
通知欄				
年 月 日	適合通知書を交付してよろしいか。			

太枠内は記入しないで下さい。

※連絡先 住所：三重県〇〇市〇〇町〇丁目〇
氏名：〇〇設計(株) (担当：〇〇 〇〇)
TEL：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

■ 記入にあたっての注意事項 ■

記入にあたっては、記入例の赤字部分を参考にご記入ください。

*注1 「地区名」について

- ・上野新都市地区
- ・北平野（1）地区
- ・北平野（2）地区
- ・平野中川原地区
- ・服部地区

} このなかから選択してください。

*注2 「行為の場所」について

住所記入の際には、漢数字とアラビア数字の区別にご注意ください。
 （「○丁目」の○の部分は漢数字表記になります。）

*注3 「かき又はさくの構造」について

宅盤からの高さ及び、構造をご記入ください。
注）上野新都市地区については「かき又はさくの構造」に制限があります。

■ 添付書類について ■

届出の際には、下表の添付書類が必要となります。

行為の種類	図面	縮尺	備考
土地の区画形質の変更	●位置図	適宜	
	●区域図（公共施設配置図）	1/1000以上	
	●計画図	1/100以上	
建築物の建築 工作物の建築 建物等の用途の変更	●位置図	適宜	※立面図へ最高の高さ及び軒高を表示
	●配置図	1/100以上	
	●立面図（2面以上）	1/100以上	※断面図及び矩計図でも可
	●各階平面図	1/100以上	※外壁・屋根の色彩表示
建築物、工作物の 意匠の変更	●位置図	適宜	
	●配置図	1/100以上	
	●立面図（2面以上）	1/100以上	

■ 添付書類についての注意事項 ■

- 上記図面のほか、必要に応じて参考となる資料を提出いただくことがあります。
- 届出と建築確認申請の両方が必要な行為については、建築確認申請に使用する図書と同じものを上記の表に基づいて提出してください。
- 届出書に添付する配置図には、敷地の各4辺から（隅切りがある場合は隅切りからについても）建物の壁面までの距離を必ず記入してください。
 この場合の建物の壁面とは、壁心ではありませんので、ご注意ください。
- 届出書に添付する立面図には外壁および屋根の色彩を表示してください。
- 届出の行為（設計又は施工方法）を変更した場合は、届出書を再度提出してください。
- 届出の際には、届出書に必要事項をご記入の上、**届出書及び添付書類を2部（提出用1部、返却用1部）提出**してください。